

## 第413回 高浜町教育委員会定例会 会議録（要旨）

日時　　： 令和8年1月7日（水） 午前9時00分～午前11時45分  
場所　　： 高浜町役場3階 委員会室  
出席者　： 教育長　村田　好史　　委員　　藤田　正吾  
　　　　　　委員　　江川　雅也　　委員　　土本　聰美  
事務局　： 局長　　千坂　浩一郎　　次長　　朽木　厚子  
　　　　　　次長　　吉本　秀明

（1）教育長の開会宣言

（2）第412回高浜町教育委員会（定例会）会議録の承認について  
　　村田教育長・江川委員・土本委員

（3）議事日程

第1　会議録署名委員の指名について  
　　江川委員・藤田委員

第2　会期の決定について  
　　1月7日から1月7日までの1日間

第3　委員会の諸事項報告について  
　　江川委員：令和7年12月15日（月）  
　　　　　「あらゆる人権侵害をなくする審議会」に出席  
　　　　　（上記会議および12/7開催のいのち・あい・人権フェスタに  
　　　　　関する所感等について）  
　　教育長：主な出来事、行事等について報告  
　　　　　（郷土資料館企画展、秋のスポーツ教室、町議会12月定例会、  
　　　　　自衛隊コンサート等について）

第4　議案第1号 令和8年度高浜町一般会計教育関係費当初予算について  
　　[事務局から説明 … 可決]

### 《各委員からの質問等》

- (江川委員) 国が給食費無償化を制度化した場合、予算建てはどうなるのか。
- (事務局) 地方交付税か補助金の形で下りてくるかで扱いが変わる。国の動きを注視していく。
- (江川委員) 外部人材を選考する際に、DBS(こどもに対する犯歴調査)の制度はあるのか。
- (事務局) 教員については文科省が類似のシステムを運用しており、町も利用することが可能。民間事業者については事業者へ確認を行っている。現状で該当するような事例はない。
- (江川委員) ジェンダーフリーの流れの中で、学校制服のあり方は。
- (教育長) 中学校の生徒会を中心に考える動きが出ている。大人より子どもたち自身で考えることが大事。夏の猛暑なども含めて考える必要がある。変わった場合には学校だけでなく、外部への周知も必要。
- (土本委員) 少人数の学校にもリモートでの意見交換や、情報の投げかけをしてもらえると良いと思う。
- (江川委員) 部活動の地域展開に係る補助と習い事についての補助の違いは。
- (事務局) 習い事への補助は学習塾など私的な習い事と理解している。地域クラブは部活動から派生した学習の部分の意味合いが強い。考え方としてはスポーツ少年団のイメージである。
- (江川委員) 地域展開によって家庭ごとの経済格差が無いようにしてほしい。
- (事務局) 来年度の休日の地域展開については、学校でそのまま土日に行う想定。移動手段は現在と同じく自転車・JR・通学バスの使用が可能。休日であっても中体連の公式大会は通常の部活と同じくこれまで通り補助対象となるのでスタート段階では大きな差は出ないと想われるが、今後、平日の地域展開や市町を跨ぐ活動が広がると対応が必要となる。
- (教育長) 一定の保護者負担は想定しているが、過大な負担をかけないようにしていきたい。
- (江川委員) 小学校体育館のエアコン設置の内訳は。
- (事務局) 文科省の補助金と県の防災関係の補助金を活用する。具体的な設置先は今後の予算査定での判断となる。
- (江川委員) 中学校のスポットクーラーの予算建ての兼ね合いは。
- (事務局) 高浜中については今後大規模改修工事が控えているため、体育館のエアコン設置もそのタイミングになる可能性が高い。それまでは大

型のスポットクーラーをリースする予定である。小学校は来年度のエアコン設置を見越し既存のスポットクーラー活用で対応。

- (江川委員) 図書館の司書補の講習受講負担金の内容は。
- (事務局) 司書資格を持つ職員が不在となつたため、まず司書補の資格取得者を確保していく目的。法的には問題ないが、他市町のように複数の有資格者を配置したい。
- (江川委員) サークル立上げの支援補助とはどういうものか。
- (事務局) 公民館活動の活発化を目的としている。老若男女問わず様々な文化活動の受け皿としても期待している。
- (江川委員) 文化会館の地下タンク廃止工事の内容は。
- (事務局) 過去に空調で使用していた重油タンクの廃止に伴う費用である。現在は電化されている。
- (江川委員) スマートロックの導入費用は。
- (事務局) 役場でのカギの授受が不要となり、町民利便性が向上する。災害時の開錠もスムーズになる。
- (藤田委員) UI ターン奨学金返還サポート補助金の人数は。
- (事務局) 現在 87 名。うち高校生が 2 名。年ごとに多少のバラつきがあるが概ねこの人数である。
- (土本委員) 高校生の定期代の補助率は今後 10 割になるのか。
- (事務局) 嶺南広域の補助金も活用し、補助率を引き上げる。
- (土本委員) 寮費補助との併用はできるのか。
- (事務局) 寮費は自宅から通学できず寮に入る生徒を対象にしているため、併用については想定していない。現状はどちらか選択してもらう形である。

#### (4) その他

##### ◎教育大綱の更新について

- ・資料を元に事務局より説明。
- ・教育委員会 2 月定例会で意見交換を行う。

##### ◎教育に関する保護者アンケートについて

- ・資料を元に事務局より説明。
- ・近日中に学校を通じて保護者宛に配信する。

(土本委員) 小中一貫校の考え方はあるのか。内浦小中は人数が少なくなるが、進学先の選択肢の一つとして残す形もあるのではないか。

(事務局) 行政レベルで話が挙がっているわけではない。選択肢を残す考え方もあると思う。

(教育長) 今後の教育環境や高浜町全体を見据えたあり方を考えていく必要がある。

◎各小中学校の卒業式・入学式について

各委員に出席を依頼

◎次回の開催日程について

令和8年2月3日（月） 午後7時～

（5）教育長の閉会宣告